

スーパーマーケット景気動向調査

7月調査結果(6月実績)

スーパーマーケット中核店舗を対象として経営動向や景気判断を調査し、月次でスーパーマーケット経営を取り巻く内外の環境変化を定量的に明らかにすることを目的としています。またスーパーマーケット販売統計調査における売上変動の要因について補足する役割を果たすことも期待しています。

【経営動向調査】

調査項目①

スーパーマーケット中核店舗における「売上」「収益」「生鮮品仕入原価」「食品仕入原価」「販売価格」「客単価」「来客数」について、前年同月及び前月と比較し「かなり増加」から「かなり減少」までの5段階で調査

経営動向調査 DI(Diffusion Index)の算出方法

回答構成比(%)に、以下の点数を乗じて DI を算出

かなり改善+0.5・やや改善+0.25・変わらない±0・やや悪化-0.25・かなり悪化-0.5

※すべて企業が「変わらない」と回答した場合、DIは「0」

調査項目②

「青果」「水産」「畜産」「惣菜」「日配」「一般食品」「非食品」の各カテゴリーについて、当月における好調カテゴリーと不調カテゴリーとその要因を調査

【景況感調査】

調査項目

「景気状況」、「消費者購買意欲」、「周辺の競合状況」、「周辺地域の景気」について、2~3か月前と比較した現状及び今後2~3か月の見通しを「かなり改善」から「かなり悪化」までの5段階で調査

景況感 DI(Diffusion Index)の算出方法

回答構成比(%)に、以下の点数を乗じて DI を算出

かなり改善+1.0・やや改善+0.75・変わらない+0.5・やや悪化+0.25・かなり悪化+0.0

※すべて企業が「変わらない」と回答した場合、DIは「50」

2013年7月23日

日本スーパーマーケット協会
オール日本スーパーマーケット協会
一般社団法人 新日本スーパーマーケット協会

スーパーマーケット景気動向調査に関するお問い合わせ
tokei@super.or.jp

I. 調査結果概況

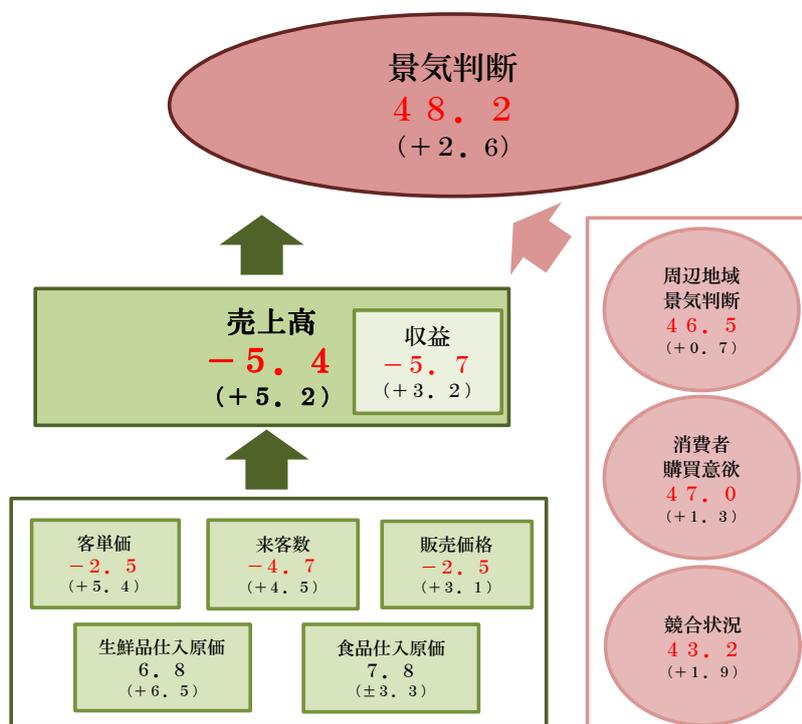
景気判断（現状判断 DI）は 2011 年以降の最高値、見通し判断も再上昇

6月のスーパーマーケット中核店舗における景気判断DIは、48.2と前月に比べ2.6上昇し、2011年の調査開始以来最高値を記録した。4・5月とやや足踏み状況であったが、もう一段の上昇をみせた形となった。

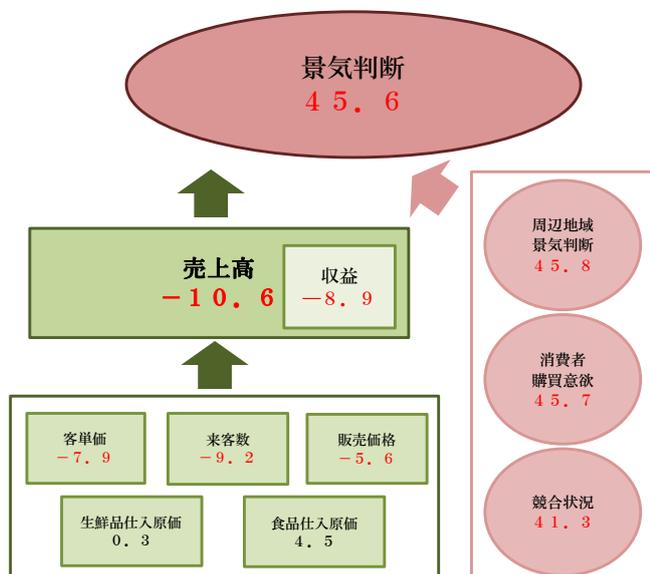
経営動向調査は、売上高DIが5.2上昇し-5.4、収益DIも3.2上昇し-5.7となった。カレンダーや天候面での追い風もあるが、各仕入原価DIの上昇に対し（生鮮品6.8、食品7.8）、販売価格DIや客単価DI、来客数DIの上昇が伴ったことで、売上高DIを押し上げたと考えられる。

景況感調査では、現状判断DIが軒並み上昇し、景気判断DIや消費者購買意欲DIは、2011年の調査開始以降最高値を更新した。各見通し判断も上昇をみせているが、周辺地域DIは下降しており、これまでの先行き主導の改善トレンドとは異なる様相をみせている。好不調判断の分かれ目である50が目前に迫っており、次月もう一段の上昇が期待される。

2013年6月 中核店舗における景況感・経営動向（速報版）



2013年5月 中核店舗における景況感・経営動向（確報版）



()内は、前月DIとの増減(赤字はDI減少)

景気動向調査コメント キーワードTOP3

1. 天候要因(少雨、気温上昇)
2. 日曜日が5回
3. 父の日などの催事強化

()内は、前月DIとの増減(赤字はDI減少)

5月調査確報版 集計企業数：263社
6月調査速報版 集計企業数：242社

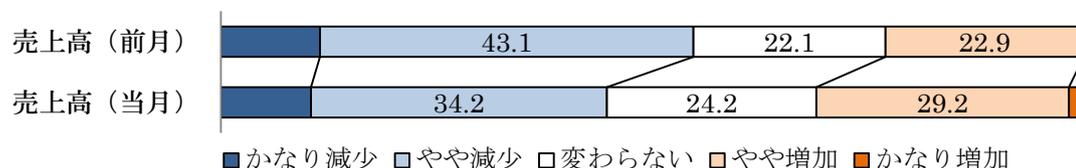
II. 調査結果詳細

1. 経営動向調査（前年同月との比較）

①売上高 DI

「やや増加」が増加し、「やや減少」が減少（DIは上昇）

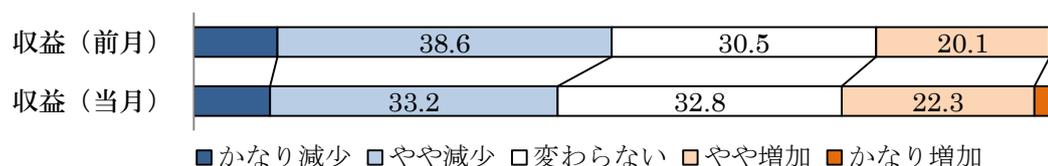
回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
売上高（前月）	11.5	43.1	22.1	22.9	0.4	-10.6
売上高（当月）	10.4	34.2	24.2	29.2	2.1	-5.4



②収益 DI

「やや減少」が減少（DIは上昇）

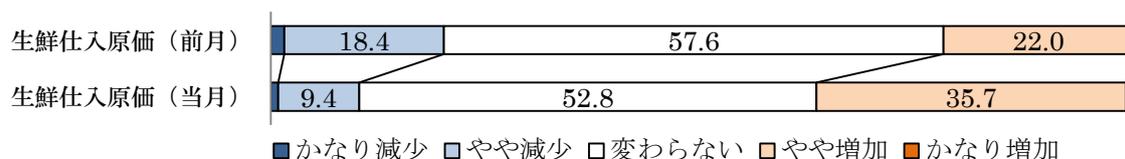
回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
収益（前月）	9.7	38.6	30.5	20.1	1.2	-8.9
収益（当月）	8.8	33.2	32.8	22.3	2.9	-5.7



③生鮮仕入原価 DI

「やや増加」が増加し、「変わらない」「やや減少」が減少（DIは上昇）

回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
生鮮仕入原価（前月）	1.6	18.4	57.6	22.0	0.4	0.3
生鮮仕入原価（当月）	0.9	9.4	52.8	35.7	1.3	6.8



④食品仕入原価 DI

「やや増加」が増加し、「変わらない」が減少（DIは上昇）

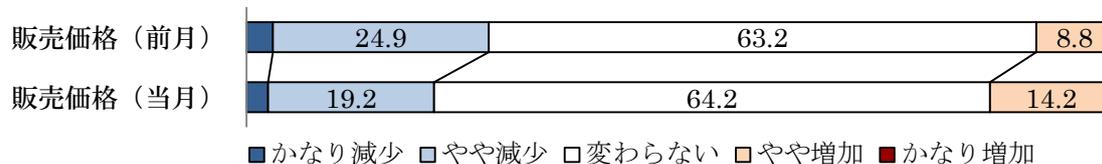
回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
食品仕入原価（前月）	0.4	10.1	60.7	28.8	0.0	4.5
食品仕入原価（当月）	0.8	8.0	51.5	38.4	1.3	7.8



⑤販売価格 DI

「やや増加」が増加し、「やや減少」が減少（DIは上昇）

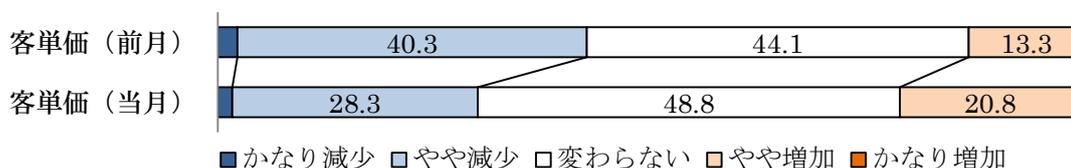
回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
販売価格 (前月)	3.1	24.9	63.2	8.8	0.0	-5.6
販売価格 (当月)	2.5	19.2	64.2	14.2	0.0	-2.5



⑥客単価 DI

「やや増加」が増加し、「変わらない」「やや減少」が減少（DIは上昇）

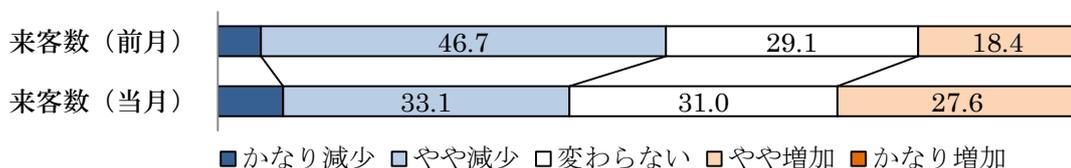
回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
客単価 (前月)	2.3	40.3	44.1	13.3	0.0	-7.9
客単価 (当月)	1.7	28.3	48.8	20.8	0.4	-2.5



⑦来客数 DI

「やや増加」が増加し、「やや減少」が減少（DIは上昇）

回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
来客数 (前月)	5.0	46.7	29.1	18.4	0.8	-9.2
来客数 (当月)	7.5	33.1	31.0	27.6	0.8	-4.7



2. 景況感調査（現状判断：2～3カ月前との比較）

①景気判断 DI

「変わらない」が増加し、「やや悪化」が減少（DIは上昇）

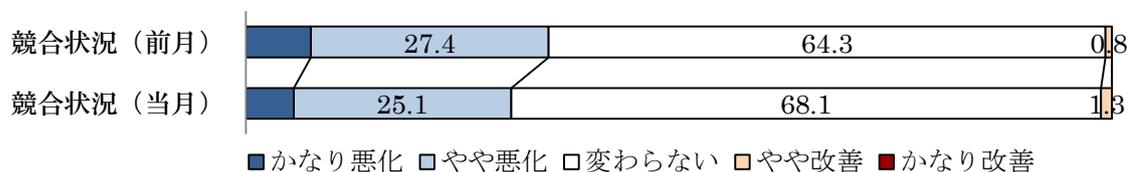
回答構成比 (%)	かなり悪化	やや悪化	変わらない	やや改善	かなり改善	DI
景気判断（前月）	2.3	25.2	60.7	11.5	0.4	45.6
景気判断（当月）	1.7	16.9	68.2	13.2	0.0	48.2



②周辺競合状況 DI

「変わらない」が増加し、「やや悪化」が減少（DIは小幅に上昇）

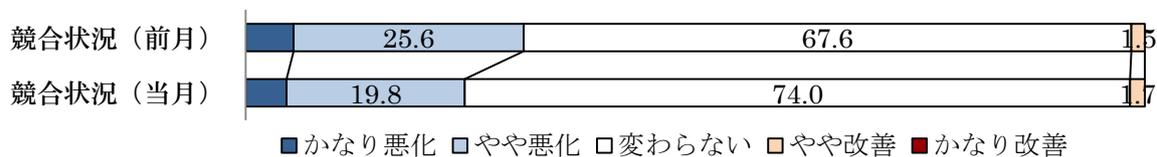
回答構成比 (%)	かなり悪化	やや悪化	変わらない	やや改善	かなり改善	DI
競合状況（前月）	5.3	25.6	67.6	1.5	0.0	41.3
競合状況（当月）	4.5	19.8	74.0	1.7	0.0	43.2



③消費者購買意欲 DI

「変わらない」が増加し、「やや悪化」が減少（DIは小幅に上昇）

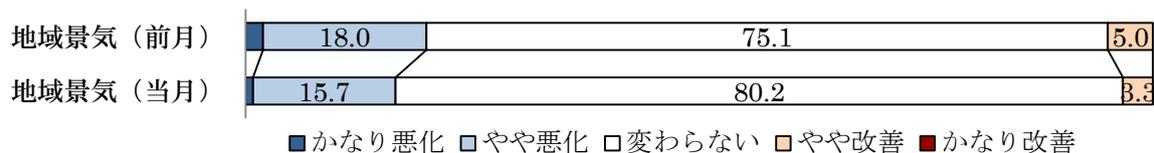
回答構成比 (%)	かなり悪化	やや悪化	変わらない	やや改善	かなり改善	DI
購買意欲（前月）	1.1	23.3	67.6	7.6	0.4	45.7
購買意欲（当月）	1.7	17.0	73.0	8.3	0.0	47.0



④周辺地域景気状況 DI

「変わらない」が増加（DIは小幅に上昇）

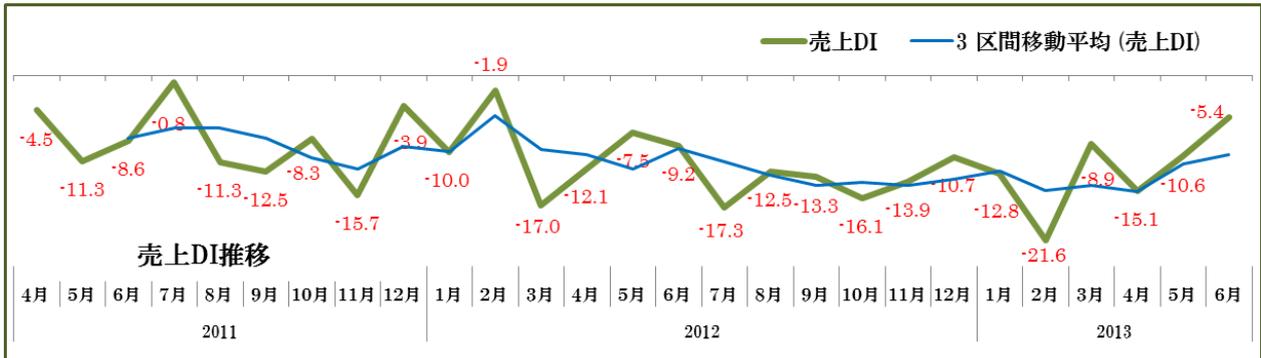
回答構成比 (%)	かなり悪化	やや悪化	変わらない	やや改善	かなり改善	DI
地域景気（前月）	1.9	18.0	75.1	5.0	0.0	45.8
地域景気（当月）	0.8	15.7	80.2	3.3	0.0	46.5



II. 調査結果推移 (2011年4月～)

1. スーパーマーケット経営動向調査

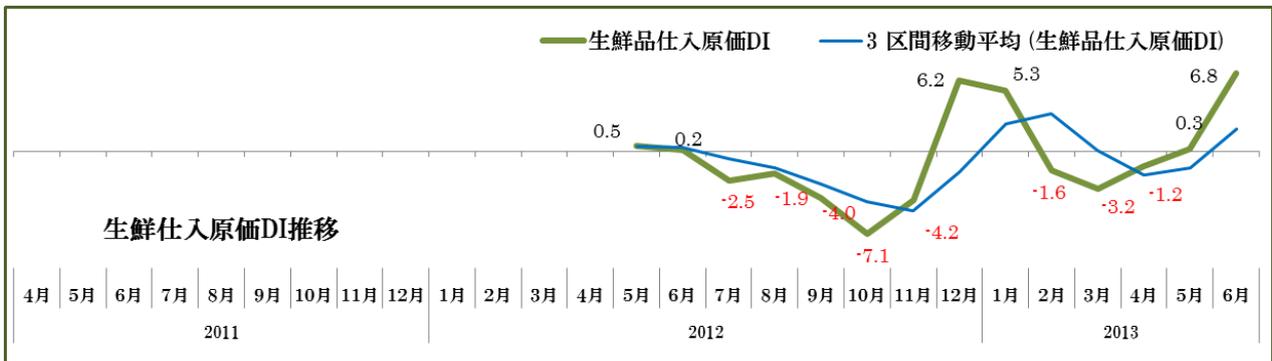
①売上高DI やや上向き



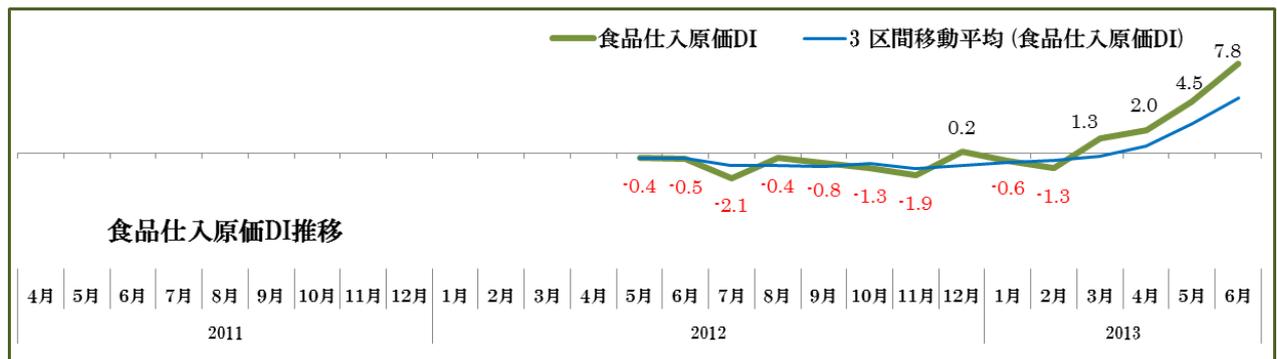
②収益DI 横ばい傾向



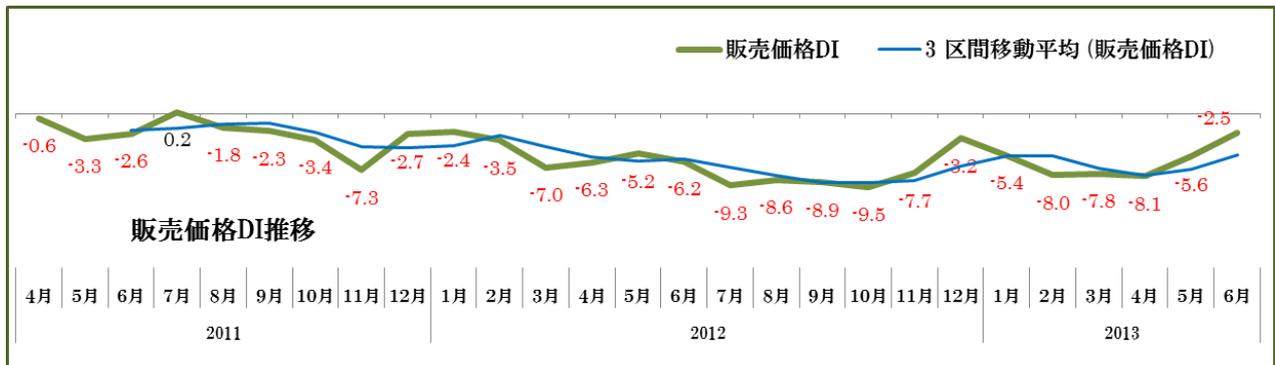
③生鮮仕入原価DI 上昇傾向



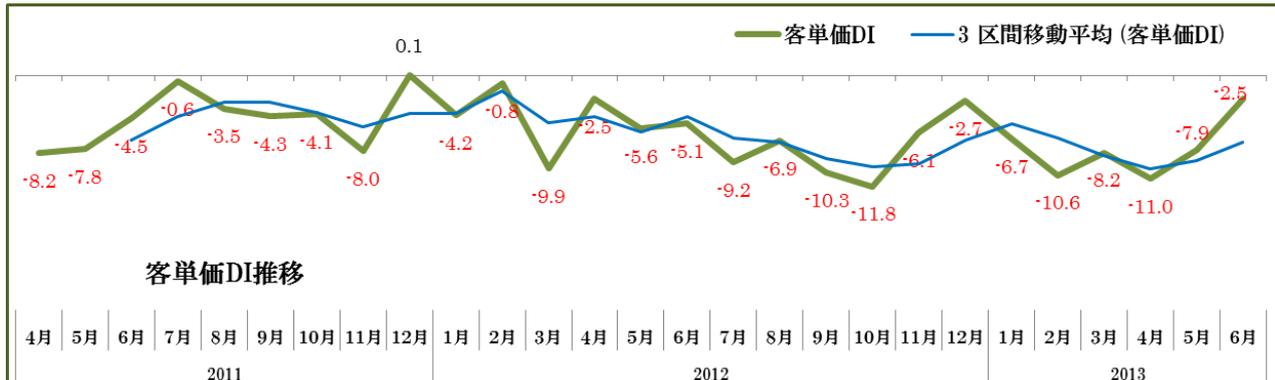
④食品仕入原価DI 上昇傾向



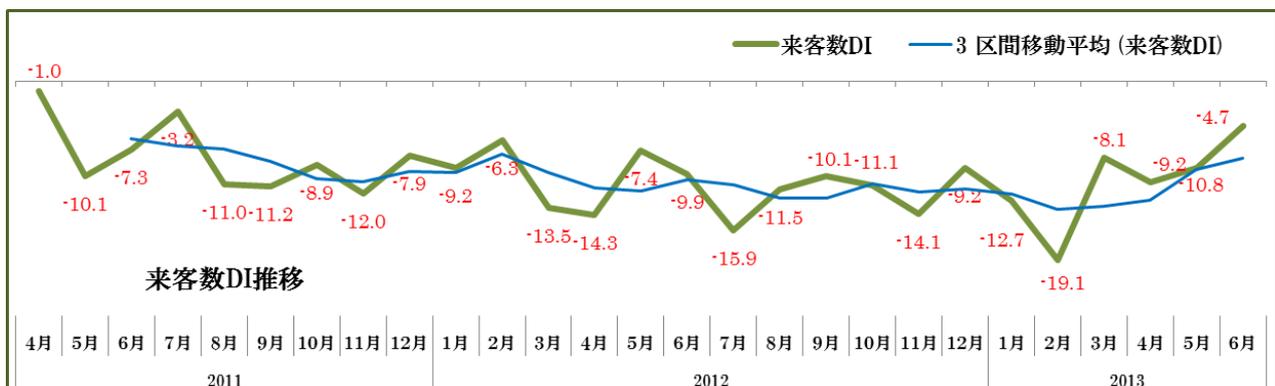
⑤販売価格 DI やや上向き



⑥客単価 DI やや上向き



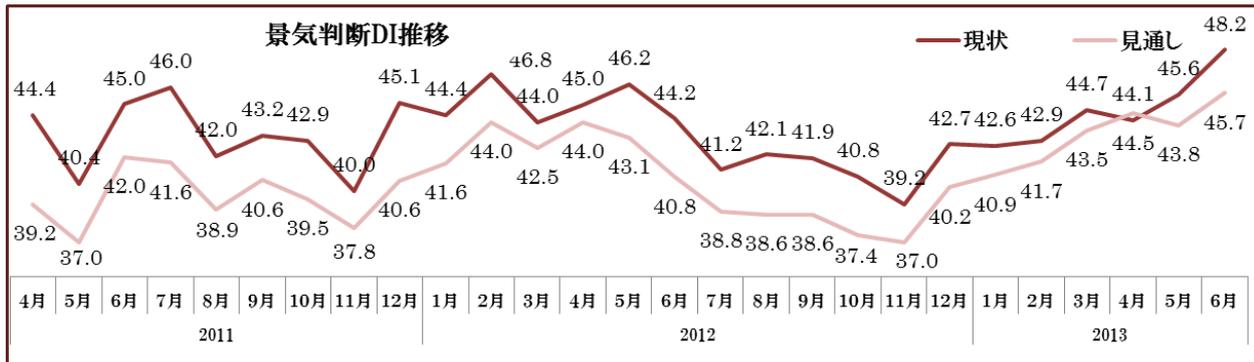
⑦来客数 DI やや上向き



2. スーパーマーケット景況感調査

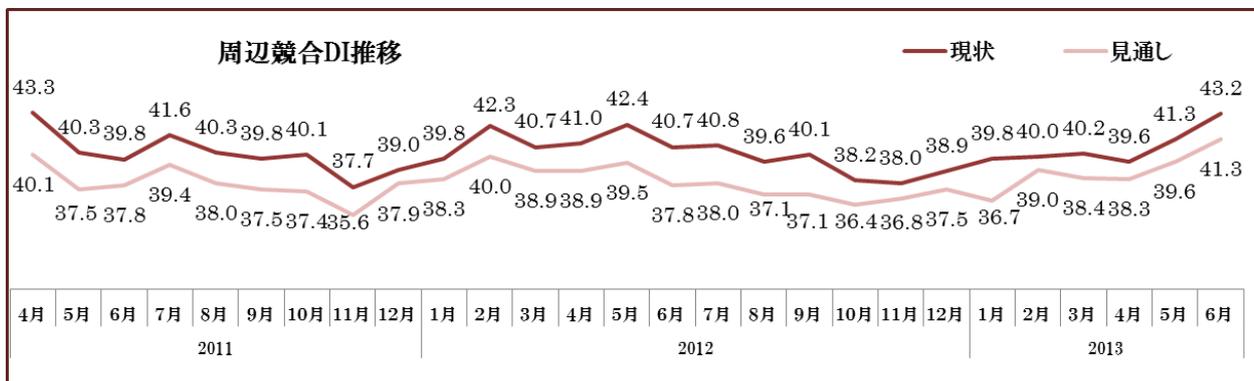
①景気状況 DI (現状判断・見通し)

現状判断は大きく上昇、見通し判断も再び上昇



②周辺競合状況 DI (現状判断・見通し)

やや上向きをみせるも、横ばい傾向が続く



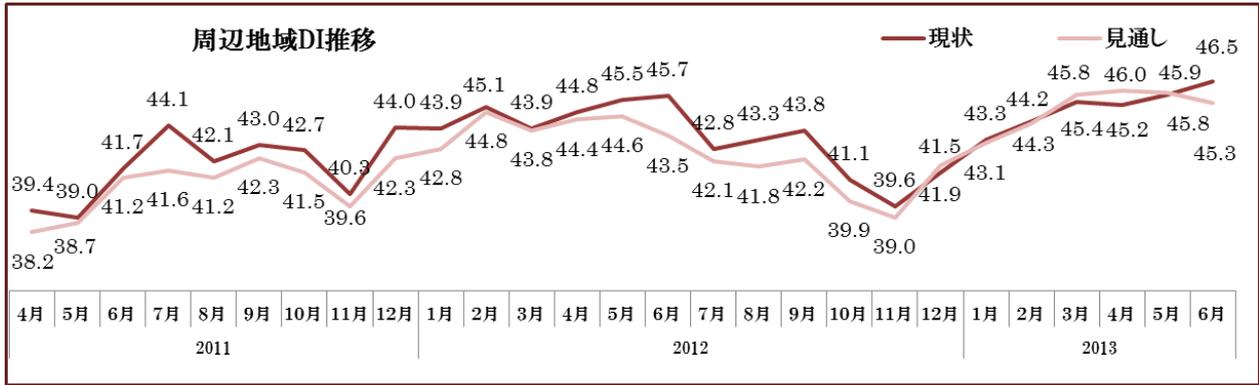
③消費者購買意欲 DI (現状判断・見通し)

現状判断は上昇、見通し判断も再び上昇



④周辺地域景気DI（現状判断・見通し）

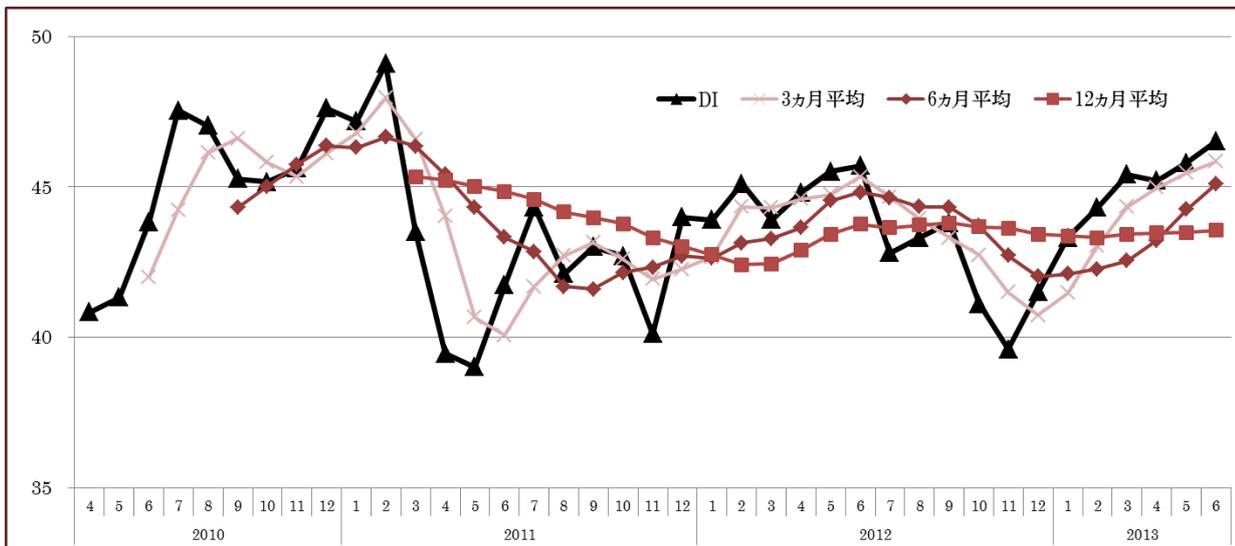
現状判断は上昇続くも、見通し判断はやや下降



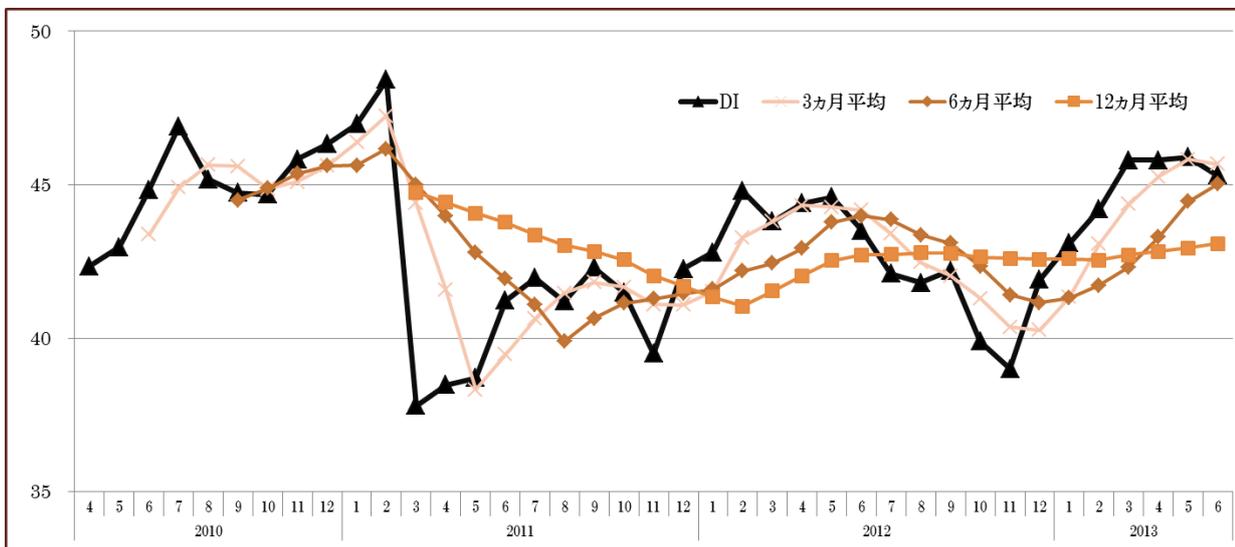
※移動平均（周辺地域景気DI 現状・見通し判断）

周辺地域の景気判断DI単月では、現状判断が引き続き上昇するも、見通し判断はやや下降し、一旦頭打ち感がみられた。これにより見通し判断3ヵ月移動平均線がわずかながら下向きに変化した。これまでは、見通し判断が牽引する形で現状判断も上昇を続けてきたが、そのトレンドに変化がみられている。依然として各中長期線は上向きで推移しており、上昇トレンドそのものは継続していると考えられる。

①現状判断（中長期傾向）



②見通し判断（中長期傾向）



III. カテゴリー別動向

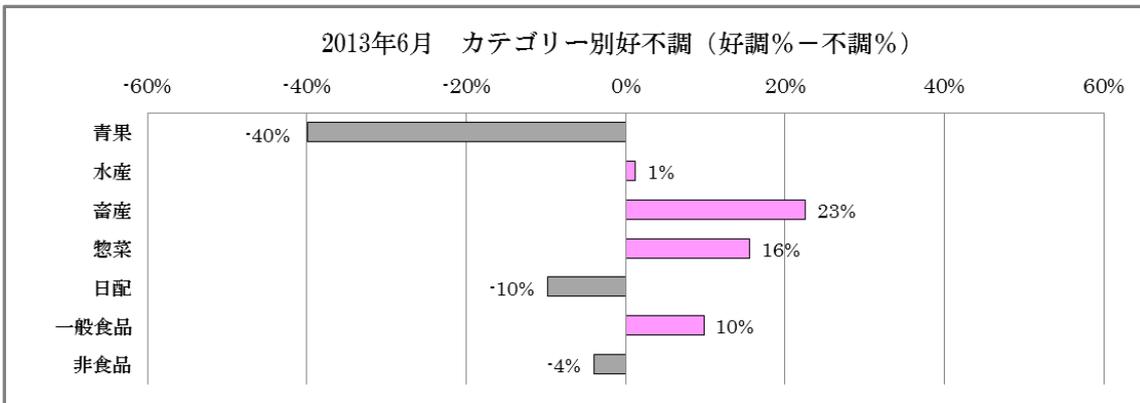
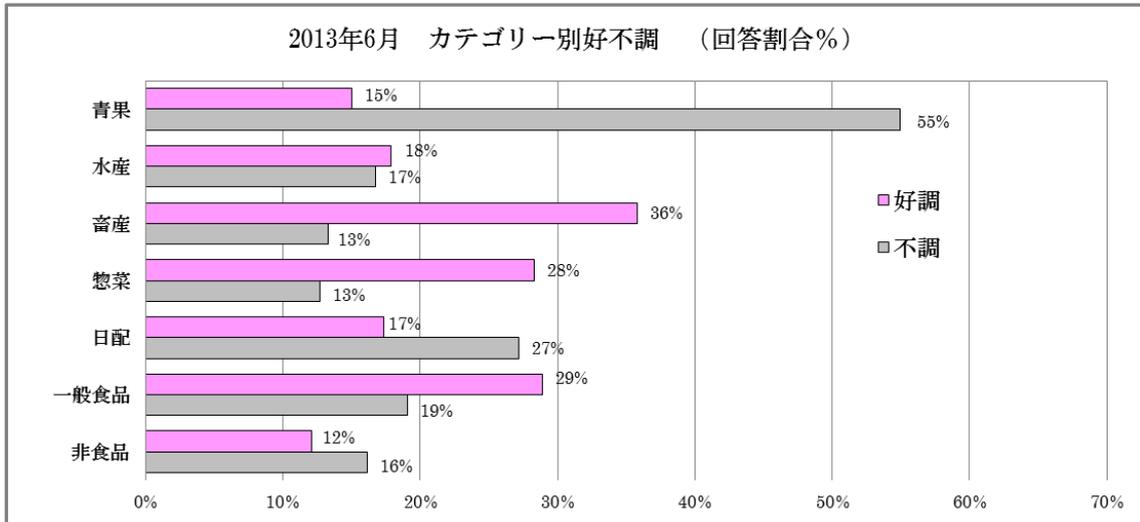
①好調カテゴリー・不調カテゴリー

好調回答割合上位カテゴリー：①「畜産」②「一般食品」③「惣菜」

(好調%>不調%)：①「畜産」②「惣菜」③「一般食品」

不調回答割合上位カテゴリー：①「青果」②「日配」

(好調%<不調%)：①「青果」②「日配」



※N=173

②カテゴリー別主な好調・不調コメント

	好調コメント	不調コメント
青果	取り組み強化	果物(品質低下、相場高)、青果相場安
水産	刺身、水産加工品(塩干)	品薄(不漁)、切身
畜産	牛肉(日曜日一回多い)、豚肉	競合との価格競争
惣菜	取り組み強化	競合
日配	飲料、アイス(気温上昇による)	和日配、パン、
一般食品	飲料、ビール(酒類)	菓子、粗利の低下、競合との価格競争
非食品	季節品(夏物衣料、殺虫剤等)	競合との価格競争

() は少数コメント